令和７年度事業報告書

１　火災予防思想の普及啓発事業

国民に対する防火思想の普及啓発及び高揚を図るため、次の事業を実施した。

(1) 防火ポスターの作成・配付

秋の全国火災予防運動（11月9日から同月15日まで）及び春の全国火災予防運動（3月1日から同月7日まで）を広く国民に周知するための防火ポスターを作成し、消防本部等に配付して防火思想の啓発活動を支援した。

〈標語〉　　「急ぐ日も　足止め火を止め　準備よし」

〈モデル〉　　月島琉衣（女優・モデル）

〈作成枚数〉　　秋・春　B2サイズ　各１５４，０００枚

B3サイズ　各２４，０００枚

〈配付先〉　　都道府県、消防本部、関係団体等

(2) 林野火災防止用標識の作成・配付

林野火災を防止するため、入山者に対する林野火災防止の啓発活動に資する標識を作成し、希望する消防本部又は市町村に配付し、登山コースやハイキングコースの人目に付き易い場所への設置を要請して、林野火災防止活動を支援した。

〈作成数〉　　2,000枚

〈配布団体数〉　１４５団体（１団体あたり１０枚から６０枚）

２　国民保護をはじめとする危機管理の普及啓発事業

国民保護をはじめとした危機管理意識の普及啓発及び危機管理体制の充実発展を図るため、次の事業を実施した。

(1) 危機管理体制調査研究

円滑な避難所運営の実施について文献調査やアンケート調査などを実施し、現状や課題などを精査した。この成果を調査研究報告書にとりまとめ、全国の都道府県及び市区町村をはじめとする関係各所に配付した。

〈作成部数〉　　1,765部

〈配布先〉　都道府県、市区町村等

(2) 危機管理普及啓発用ハンドブックの作成・配布

自然災害の共助・公助にかかわる取り組みなどをわかりやすく紹介する冊子「危機管理ハンドブック17　地震・津波について知ろう　共助・公助編」を作成した。本冊子を地方公共団体や消防本部を通して一般住民に配布し、住民の危機管理意識の高揚を図った。

〈作成部数〉　180,000部

〈配布先〉　都道府県、市区町村、消防本部等

(3) 携帯用防災小冊子の作成・配布

防災気象情報、避難情報など緊急時の災害情報の意味とこれに接したときの取るべき行動についてわかりやすく解説し、訪日外国人旅行者も含めた在日外国人の方々も活用できるよう、日本語と英語で簡潔に併記した携帯用防災小冊子「災害情報の意味と取るべき行動」を作成した。全国の消防本部等を通して一般住民に配布し、住民の防災意識の高揚を図った。

〈作成部数〉　240,000部

〈配布先〉　都道府県、消防本部

(4) 地方公共団体の危機管理に関する研究会の開催

地方公共団体の危機管理体制の充実・強化に寄与する目的で、防災・危機管理の分野に精通した研究者や実務家などを講師として招き、地方公共団体の職員などを対象に全国で研究会を４回開催した。併せて、当該研究会の発表内容を収録した研究会講演録を全国の都道府県及び市区町村をはじめとする関係各所に配付した。

〈作成部数〉　1,789部

〈配布先〉　都道府県、市町区村等

【第１回】令和7年5月16日（金）日本消防会館（東京都港区）

＜講師＞

内閣府　河合宏一

関西大学　永田尚三

前総務省消防庁　東　高士

東京消防庁　　高橋祐司
横須賀市　　天沼秀俊

【第２回】令和7年5月26日（金）ウインクあいち（名古屋市中村区）

＜講師＞

珠洲市　　泉谷満寿裕
名古屋大学　　福和伸夫
愛知県消防学校　　則武聖子
名古屋市消防局　　永井　敦

【第３回】令和7年10月17日（金）アクロス福岡（福岡市中央区）

＜講師＞

熊本県立大学　　島谷幸宏
新潟大学　　榛沢和彦
黒潮町　　下谷太陽
　　亀谷賢汰
福岡市消防局　　平嶋輝彰

【第４回】令和7年11月11日（金）イケビズ（東京都豊島区）

＜講師＞

新潟大学　　榛沢和彦
日本防火技術者協会　関澤　愛
総務省消防庁　　岡地俊季
内閣感染症危機管理統括庁　　草壁　京

(5) 地方公共団体の危機管理に関する調査研究

防災・危機管理に関する最新の知見を収録した論文集「危機管理レビュー Vol.17　地域を守る防災・救急活動」を作成、配付することで、防災・危機管理に関する知識の共有化を図った。

〈作成部数〉　635部
〈配布先〉　大学図書館等

３　住宅防火対策の推進事業

住宅防火対策の推進を図るため、次の事業を実施した。

(1) 住宅防火防災推進シンポジウムの開催

「住宅防火防災推進シンポジウム～地域ぐるみで考えよう！住宅防

火と防災対策～」を次の２ヵ所で開催した。

ア　東京都港区

令和７年 11 月 25 日

ニッショーホール

イ　岡山県岡山市

令和８年２月 21 日

おかやま未来ホール

(2) ケーブルテレビによる住宅防火広報

消防本部で実施されるイベントの機会にＣＡＴＶ〈ケーブルテレビ〉等向けの番組を作成し、放送する事業を次の３ヵ所で実施した。

・山形県東根市

令和７年９月 28 日　東根市民体育館第１駐車場他

放送日：テレビユー山形　11 月 10 日（月）

・千葉県我孫子市

令和７年 11 月９日　アビイクオーレエントランスホール

放送日：JCOM 東葛他　12 月 20 日（土）、21 日（日）

・愛知県新城市

令和８年１月 18 日　桜淵公園いこいの広場グラウンド

放送日：ティーズチャンネル豊橋ケーブルネットワーク

２月 28 日（土）

(3) 住宅防火広報資料の作成・掲出

児童や園児が楽しみながら火の怖さを知り、防火意識を高めるアニメによる住宅防火クイズの動画を作成し、学校・幼稚園・保育園などで活用していただけるよう指導用解説書を付けて配布した。また、住宅防火対策推進協議会ホームページにも動画を掲載した。

(4) 住宅防火啓発用冊子の作成・配付

住宅火災による高齢者の死者数低減を図るため、住宅火災の発生・拡大の各段階において必要とされる対策について、出火防止対策、早期発見対策、初期消火対策、延焼拡大防止対策といった観点でとりまとめたテキストを、日本消防検定協会からの委託により作成し、全国の消防本部に配付し、防火普及啓発に努めた。

〈作成部数〉　　200,000部

(5) 住宅用防災機器等の展示会への出展

令和７年 10 月８日から 10 日まで、東京ビッグサイト西展示ホールで開催された「第５２回国際福祉機器展Ｈ．Ｃ．Ｒ．２０２５」に関係団体の協力を得て出展した。

(6) 住宅防火情報の提供

住宅防火対策推進協議会のホームページに、各種事業の実施結果などの新着情報を随時掲載し、住宅防火の普及啓発に努めた。

４　刊行物の頒布事業

「火災年報」等の刊行物を発刊した。

５　理事会等の開催状況

(1)　定時理事会（令和7年6月2日）

①　令和６年度事業報告について

②　令和６年度決算報告について

③　評議員会の開催について

(2)　定時評議員会（令和7年6月23日）

①　平成６年度決算報告について

②　理事及び監事並びに評議員の選任について

(3)　第2回理事会（令和7年6月23日書面）

令和７年度第２回理事会（決議の省略）が開催され、次の議案が決議された。

議案「代表理事（理事長）として山口英樹氏を選定する」

(4)　第3回理事会（令和7年7月18日書面）

令和７年度第３回理事会（決議の省略）が開催され、次の議案が決議された。

議案１「令和７年８月１日付けで代表理事（理事長）として
　　小宮大一郎氏を選定する」

議案２　臨時評議員会の開催

(5)　第2回評議員会（令和7年7月30日書面）

令和７年度第２回評議員会（決議の省略）が開催され、次の議案

が決議された。

議案「吉田義実氏を清水洋文氏の補欠として評議員に選任する」

(6) 3月期定時理事会（令和8年3月13日）

① 令和８年度事業計画書について

② 令和８年度収支予算書について

令和７年度事業報告　附属明細書

令和７年度事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第３４条第３項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。